

令和5年度石川県登録販売者試験の採点にあたって考慮した問題について

(前半) 問24

問24

かぜ薬（総合感冒薬）に配合される成分に関する記述の正誤について、正しい組み合わせはどれか。

- a ヨウ化イソプロパミドは、抗コリン作用により鼻汁分泌やくしゃみを抑える作用を示す。
- b アスピリン（アスピリンアルミニウムを含む。）は、15歳未満の小児に対しては、いかなる場合も一般用医薬品として使用してはならない。
- c フルスルチアミン塩酸塩は、粘膜の健康維持・回復を目的として配合されている場合がある。
- d グアイフェネシンは、体内での起炎物質の産生を抑制することで炎症の発生を抑え、腫れを和らげる。

	a	b	c	d
1	誤	誤	正	正
2	正	誤	誤	正
3	正	正	誤	誤
4	正	正	正	誤
5	誤	正	正	正

採点上の取扱い

全員を正解として採点する。

理由

正答として選択肢3を選択させる問題であったが、cのフルスルチアミン塩酸塩の配合目的に関する記述については、手引きにある栄養機能表示に関する記載も踏まえ、正誤の判定が困難であったと判断したため。